



■ 木製サッシフォーラムを開催します

2月10日(金) 13:00～16:30, 旭川市大雪クリスタルホール(神楽3条7丁目)において、「2012 木製サッシフォーラム」を開催します(北方建築総合研究所, 北海道木製窓協会, 林産試験場の共催)。

17回目となるフォーラム, 今回は、「まど・空間・そとをつなぐ」と題して, 戸外と室内空間をつなぐ窓の役割や機能について, 講演と意見交換会を行います。

○講演(13:05～15:15)

- ・窓につながるエクステリアウッド
(東京大学大学院農学生命科学研究科 信田 聡氏)
- ・窓を住まいから考える
(五十嵐淳建築設計 五十嵐 淳氏)
- ・窓を役割・機能から考える—Smart WINDOWの開発を通じて—
(北方建築総合研究所 鈴木大隆)

○意見交換会(15:30～16:30)

多くのご参加をお待ちしています。詳細は, 林産試験場のホームページをご覧ください。お問い合わせ, 参加のお申し込みは, 企業支援部技術支援グループ(内線422・421)まで。

<http://www.fpri.hro.or.jp/event/2012>

サッシフォーラム案内チラシ.pdf

■ 新ビジネス創出セミナーに参加します

2月16日(木) 14:00～16:45, ロワジュールホテル旭川(旭川市7条通6丁目)において, 「旭川発! 新ビジネス創出セミナー」が開催されます(旭川市の主催, 一般財団法人旭川産業創造プラザが運営)。

セミナーは, 地域振興の基盤となる新ビジネスの創出を目指すもので, 地域の大学・研究機関の研究シーズの紹介や, そこから着想したビジネスプランが提案されます。

林産試験場は, 利用部の石河研究主幹が「道産材利用による経済効果」と題した発表を行うとともに, 高温乾燥処理したカラマツ平角材や, 道産針葉樹による圧密化木材など, 最新の研究成果品を出展する予定です。

■ 木材利用推進セミナーで発表しました

「森林整備加速化・林業再生事業(林野庁)」による地域材利用拡大のための取組の一環として, 「土木工事における木材利用推進セミナー」が十勝総合振興局(1月17日)および渡島総合振興局(1月25日)において, 土木工事関係者等の参加のもと開催されました(北海道と「北海道緑の産業再生協議会」の共催)。

林産試験場は, 道産材の利用拡大を目標に行った研究の中から, 次の2題について事例発表しました。

- ・北海道型木製防護柵(Vista Guard)の紹介と活用効果
(企業支援部 今井 良)
- ・道産木製品の利用による経済波及効果
(利用部 古俣寛隆)

林産試だより

2012年2月号

編集人 林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 林産試験場
URL: <http://www.fpri.hro.or.jp/>

平成24年2月1日 発行
連絡先 企業支援部普及調整グループ
071-0198 旭川市西神楽1線10号
電話0166-75-4233(代)
FAX 0166-75-3621